

中学生軟式野球における部活動とクラブチームの比較

田中 利樹 (競技スポーツ学科 コーチングコース)

指導教員 北村 哲

キーワード：軟式野球，活動形態，比較

1. 緒言

中学生軟式野球の環境は，中学校の部活動と地域のクラブチームの2つが挙げられ，どちらを選択するかは，難しい問題である．運動部活動は，学校教育活動の一環として，スポーツに興味と関心を持つ同好の児童生徒が，教員等の指導の下に，自発的・自主的に行うものである．クラブチームは，優秀な指導者と厳しい環境の下で，活動をしたいという選手が集まる場所だと考える．クラブチームは，部活動よりもレベルや技術が高く，選手の意識が高い．強い高校に行って甲子園に出たいという選手も多い．スポーツにおいてより競技性を求めて取り組む環境であると推察できる．

そこで本研究では，選手のモチベーション，練習環境，家庭のサポートという観点から中学生軟式野球における部活動とクラブチームの環境の違いを明確にし，活動形態を選択する際の一知見を得る事を目的とする．

2. 研究方法

1) アンケート調査

①選手のモチベーション，②練習環境，③家庭のサポートに関する全21項目の質問からなるアンケート調査（7段階）を行った．

2) 調査対象

- ①滋賀県草津市のT中学校野球部員38人
- ②滋賀県草津市のKクラブチーム部員39人

3) 分析方法

アンケートで得られた結果を集計し，部活動とクラブチームについてt検定及び χ^2 二乗検定を用いて比較検討した．

3. 結果と考察

部活動は野球を楽しんでいないことから，野球に対するモチベーションが低い．また，指導

者の練習に参加する頻度が少なく，人数も少ないことから，練習環境が充実しておらず，家庭に対して，ありがたみを感じていない．クラブチームは厳しい環境で練習を乗り越え，試合に勝つための練習で気持ちを高めている為，モチベーションは高い．また，指導者の人数も多く，グラウンド設備も整っている．さらに，昼食の準備やお茶当番等，家庭のサポートも手厚いことが考えられる．

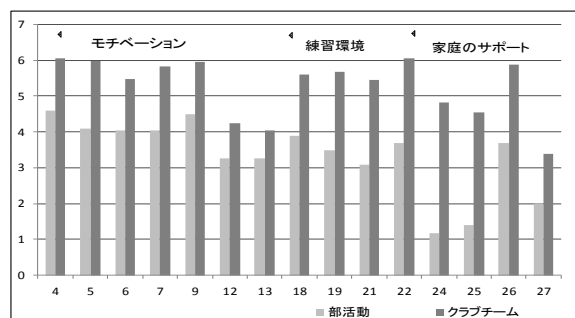


図1 有意差が見られた質問項目

4. まとめ

本研究の結果から，クラブチームの方が野球に対するモチベーションが高く，練習環境，家庭のサポートにおいても，部活動よりクラブチームの方が充実していた．部活動は，クラブチームのような練習環境を整え，家庭のサポートも充実させることで，部員の野球部に対するモチベーションが上がり，部活動の競技力が向上するのではないかを考える．これにより，中学生軟式野球のさらなる発展が期待できる．

5. 引用・参考文献

- 大内敬哉（1985）硬式野球と軟式野球の違いに関する一考察 —選手の意識より—. 中京大学体育学論叢 26（2），9-18.
- 里大輔（2012）競技力向上の為の学校部活動と地域クラブチームの比較. 浜松大学 健康プロデュース雑誌 6(1), 93-103.